



## 2019年の幕開けです！



新年明けましておめでとうございます。学校に子どもたちの明るい笑顔と元気な声が戻ってきました。17日間という冬休みもあっという間に終わり、いよいよ3学期のスタートです。今年も子どもたちにとって楽しく魅力ある学校にしていきたいと思いますので、保護者の皆様には昨年に引き続き、ご支援・ご協力をお願いいたします。

始業式では、2学期の終業式で子どもたちに話した約束（①たくさんお手伝いをする②年末年始の挨拶をする③昔のお正月やおせち料理、昔の遊びなどについて教えてもらったり調べたりする④1年の目標や夢を決める）ができたかどうか尋ねました。お手伝いや年末年始のあいさつはできた子がほとんどで、うれしい気持ちになりました。

そして、イソップ童話の「アリとキリギリス」を読んで、3学期は次年度への準備をする期間だということをお話しました。3学期は1年で最も短い学期です。登校する日は1～5年生が51日、6年生は46日しかありません。あと3か月で6年生は中学校へ進学し、それぞれの学年は1つ上の学年に進級します。いよいよ5年生は最高学年になります。それだけに学年のまとめとなるこの3学期を子どもたちには1日1日を大切に過ごしてほしいと願っています。

ところで、イソップ童話の「アリとキリギリス」の話は、保護者の皆さんも知っておられる方も多いのではないのでしょうか。アリさんのように先のことを考えコツコツと取り組む生き方と、キリギリスさんのように先のことは考えずに今が楽しければよいというようにその時の気持ちを尊重する生き方が、対比されています。夏のうちに食料を蓄えておくことも、音楽を通して心を豊かにすることも大切なことだと思い、子どもたちに次のように話して終わりました。「アリさんのように自分のための小さな努力をたくさん残して春を迎えましょう。後で困らないように準備をしっかりとしながら、キリギリスさんのように好きなことには夢中になったり、楽しんだりしてもほしいし、なければぜひ見つけてほしいです。」

この3学期は、大きな行事として学校公開（2月16日）、卒業式（3月14日）、修了式（3月22日）を予定しています。また、次の学年に進級するための学力充実や冬場の体力増強にも力を入れていきたいと思いますので、ご家庭でも子どもたちを温かく励ましていただきますようお願いいたします。



### 「エンカウンター集会」での様子〈8日（火）〉

風船リレーをしたり、グループを作り新年の抱負やがんばりたいことを発表したりしました。